

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 八頭高等学校

重点項目	スポーツ・文化芸術活動	提出日	令和 4年 4月 5日
------	-------------	-----	-------------

1 学校目標	
<p>1. 授業に集中 ①高校生活や授業におけるルールやマナーの徹底、②生徒の自宅学習時間の確保、③AL9の視点による公開授業等の実施</p> <p>2. 行事で団結・部活は熱中 ①地域から信頼される学校づくり ②生徒の悩みへの的確な対応 ③学習との両立を意識した計画的・効率的な部活動運営</p> <p>3. 進路に挑戦 《探究》地元大学との積極的な連携、高い志望に挑戦 《総合》多様な進路に対応、第一志望を目指す 《体育》全国を目指す、基礎学力を確実に育成 ①進路実現に向けて努力している生徒の割合の増加 ②国公立大合格者数の増加</p> <p>4. 学校業務改善の取組を進め、生徒への学習・生活・進路指導等の充実を図る</p>	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p>(1) 学校と部活動の両立をとおして八頭高生らしい態度を育成する。</p> <p>(2) 運動部活動、体育コース・類型の活性化によって優れたアスリートを育成する。</p> <p>(3) 文化部活動の活性化によって創造性豊かな人材を育成する。</p> <p><数値目標></p> <p>次の部活動については全国大会への出場を目標とする。</p> <p>過去5年間に全国大会出場(全国高校総合体育大会、全国高校選抜大会、全国高校総合文化祭等)出場実績がある部活動</p> <p>陸上競技(女子※全国高校駅伝を含む)、弓道、ホッケー男子・女子、卓球(個人)、バレーボール女子、柔道男子・女子、剣道、硬式野球、放送、書道</p>	<p>全国大会の出場は7つの部活動となった。その中でも、男女ホッケー部は全国第3位と活躍した。また、書道部・放送部は全国高等学校総合文化祭への参加の他、各種団体に出品し輝かしい成果をおさめた。</p> <p><数値結果></p> <p>陸上部：1大会出場(個人1名)</p> <p>男子ホッケー部：2大会出場(団体)</p> <p>女子ホッケー部：1大会出場(団体)</p> <p>卓球部：1大会出場(個人)</p> <p>柔道部：1大会出場(個人)</p> <p>書道部：3大会出場(個人)</p> <p>放送部：3大会出場(団体)</p>
3 実施事業	
<p>【高等学校課事業】</p> <p>○外部人材活用事業(社会人講師活用事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェイトトレーニングの理論と実践(11月22日実施) →赤穂弘樹氏を講師に迎え、効果的なウェイトトレーニングをおこなうために講義・実技を交えながらおこなった。 ・エアロビック講習会等(12月10日実施) →澤晶子氏を講師に迎え、ヨガを行うことで集中力向上、メンタル面や体幹の強化をはかることを学んだ。合同練習により、協調性や責任感が養われた。 	

【独自事業】

○体育コース活性化事業

・スキルアップ講習会

・バランス改善エクササイズ講習会（10月25日実施）

→澤田勝氏を講師に迎え、自らの体の構造について理解し、効率よく運動することで最大限のパフォーマンスを発揮させる技術が養われた。

・コンディショニング講習会（6月4日・7日実施）

→澤田勝氏を講師に迎え、競技力向上のためには、食事・睡眠・入浴も深く関係があり、より質の高い練習を実施するための基礎や土台となるものが何かについて知識・理解を深めることができた。

4 総合所見（成果・評価）

競技力向上につながる様々な要素を多方面から学び、部活動だけでは身につけることができない取り組みを実施することができた。講習会で得た知識・技術を生徒・顧問が高い意識で継続させ、全国大会レベルで活躍する結果へと結びつけることができた。

※枚数任意